



さっぽろひかり福祉後援会 会長 **井上 秀勝** さん



①春の大掃除の風景 (写真中央が井上さん)



②新道東夏祭りの風景 (焼き鳥コーナー)

まちづくりに励む人を紹介する「東区まちづくりびと」。
今月は、さっぽろひかり福祉後援会会長井上秀勝さんを紹介します。

福祉施設を地域の「コミュニティーの場へ

井上さんは、さっぽろひかり福祉後援会を立ち上げ今年で11年目。地域住民の障がい者に対する偏見をなくし、福祉施設を地域のコミュニティーの場として発展させています。

「市から障がい者施設の建設の話聞いたときは、町内会の役員と子ども驚きました」と語る井上さん。地域住民から施設建設反対の声があるなかでも、「障がい者のことを知らないことは偏見につながる」との思いから、役員数名で病院や施設への見学を行ったり、住民への勉強会を開催したりし、施設建設受け入れまでこぎ着けました。

今では会員数300人余りが、春・秋の大掃除や雪囲い、庭木の手入れなどを行い、施設では、地域のお祭りなどにスタッフとして参加したりし、地域と施設が一体となった活動を行っています。

「福祉に関する理解が深まり、地域のコミュニケーションの場が新たにできて良かったです。このような活動が、他の地域でも広がってほしいですね」と笑顔で語る井上さん、今後のご活躍を期待します。

教えて！
タッピー

札幌国際芸術祭が開催されますが東区ではどんなイベントが行われますか？

東区で行われる、国際芸術祭関連イベントの一部をご紹介します。



「フォレスト・シンフォニー in モエレ沼」

坂本龍一+YCAM InterLab

特別に開発された装置を、樹木に取り付け、木々に流れている微弱な電流の数値を日々集めます。設置場所は、北海道大学、札幌市資料館、モエレ沼公園をはじめ世界中の10カ所。その数値を音に変換し、樹木10本分の音をガラスのピラミッド内の空間に集め、交響曲のように楽しむことができる作品です。生きている木の音をぜひ、感じてみてください。

- 日程 7月19日(土)～9月28日(日)
- 会場 モエレ沼公園ガラスのピラミッド「HIDAMARI」
- 参加アーティスト 坂本龍一+YCAM InterLab
- 詳細 観光文化局国際芸術祭担当 ☎211-2314



あのころ×これから
札幌東区

8ミリフィルムアーカイブ化による地域の歴史伝承事業

皆さんから募集中の8ミリフィルムを、札幌大谷大学との共同により編集、作成した映像作品の上映会を、東区役所や区内の児童会館などで行います。



- 実施期間 4月～12月
- 詳細 地域振興課まちづくり調整担当 ☎741-2429

